

支援プログラム

法人(事業所)理念	豊島区立児童発達支援センターは、個人の尊厳を最大級に尊重し、ご利用になるお子様の状況や、保護者の皆様のニーズを踏まえながら、適正かつ平等なサービスを実施します。		
支援方針	心身の発達に心配のあるお子さんにご家族を援助する事を目的としています。通所事業を通してお子さんの持っている力を十分に引き出し、運動面、精神面の発達を進め、生活する力が身につくように援助します。 【相談】電話やメール、親子あそび広場にてお子さんの発達や育児に対する不安や悩みを聞きながら安心して子育てができるようにお手伝いします。 【個別指導】成長の段階をつかみ、苦手なこと得意なことを知りその子に合った方法で教えたり伝えたりする工夫を一緒に考えます。 【グループ指導】少人数のグループで、親子又は職員と一緒に関わり合いながらお子さんの興味を広げ、生活習慣やコミュニケーションを育みます。		
営業時間	月～金曜日 9:00～17:00	送迎実施の有無	通所グループバス送迎あり フットワークバス(予約制定時送迎バス)あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	健康状態の維持や改善、生活習慣や生活リズムの形成、基本的な生活スキル獲得の支援をします。基本的な生活習慣を身に付けられるようスモールステップで支援を行います。	
	運動・感覚	物や環境に合わせた体の使い方や道具の操作等スムーズに行えるよう、遊びの中で支援します。 日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や運動・動作の改善や習得、筋力の維持向上を図ります。 楽しく活動ができるよう屋内、戸外の活動を取り入れ季節に合わせた活動を行い、経験を広げていきます。 感覚の偏りに対して環境設定の工夫等しながら支援します。	
	認知・行動	見通しをもって活動に参加し、わかること・できることが増えるよう支援します。 認知や行動の手がかりとなる概念形成につながるよう活動の中で、日付や数、大きさ、色等の理解を促す支援をします。	
	言語・コミュニケーション	友だちや他者との遊びを楽しみながら興味関心を引き出し、表現の仕方を伝え個々に応じた表出の場面を作ります。 言葉だけでなく指差し、身振り、ジェスチャー、サイン、絵カード等のコミュニケーション手段を選択・活用し、お子さんに合わせた支援を行います。	
	人間関係・社会性	集団遊びのなかで、ルールや順番の理解など周囲の状況に気づき取り組めるよう支援します。 安心できる関係性作りを基盤とし、周囲への興味関心を持ち集団への参加を促していきます。	

家族支援	子育てに関する困りごとに対する相談援助を行います。 保護者会や先輩保護者（ペアレントメンター）を交えた懇談会等保護者同士の交流を通じてお子さんの発達や子育てについて一緒に考えていきます。	移行支援	家族から他施設利用の意向が示された場合には、円滑に移行できるよう支援を行っていきます。 就学・就園に向けての相談、情報共有等を行っていきます。
地域支援・地域連携	各行政機関、児童発達支援事業所と必要に応じて連絡調整を行い、連携を図っています。	職員の質の向上	外部研修への参加、内部研修（OJT研修）や外部講師によるスーパーバイズの実施、カンファレンスの実施。
行事・その他	【行事】(4 月)新年度顔合わせ(5 月)園外保育(6 月)家族交流会(8 月)縁日ごっこ(10 月)家族野外交流会(12 月)お楽しみ会(3 月)お別れ会・お別れ遠足 【その他】音楽療法、調理体験、保育園交流等、他機関と連携した行事が入ることがあります。 【学習会】先輩と語る、就学相談について、学校生活について、歯科指導、摂食学習会、眼科学習会、専門の先生による講座、ペアレントメンターとの懇談・相談、ペアレントトレーニング		